

金曜IIクラス

全22回・10:30~16:00

ほてい

講師：布袋 孝雄

受講料： 132,000円

※分割払：1回目： 77,000円

2回目： 55,000円

絵を描くのに必要なものは、初心者も経験者も同じです。体験する事でその要素の組み合わせのバリエーションが豊富となり、複雑に変化してゆきます。この講座では、私の体験を基に有為と思われるものを、順を追って提供していくたいと考えています。

進度に合わせ、足りない部分を補い、経験十分な方には、より高次なものとなるよう進めていきたいと思います。

徐々に描写から造形へと移行できるように促せねばと考えています。

カリキュラムは静物と人物を交互に描きます。人物では有機的な関連性を見極めるため、静物は構成と関係性の体得にと考えています。

			10:30~16:00		モデル	
					A.M.	P.M.
1	4月	4/7	着彩 ドローイング (使用画材はできるだけ多種類)			
2		4/14	Ⓐモチーフの正確な描写			
3		4/21	Ⓑ石膏を使った盛り上げ材を施して			
4		4/28	水彩・パステル } (ⒶⒷどちらかを選択)			
休講						
5	5月	5/19	女性ヌード 固定ポーズ 20~30号程度			<input type="radio"/>
6		5/26				<input type="radio"/>
7	6月	6/2	○顔の小品を同時進行で制作 (Ⓑの応用練習)			<input type="radio"/>
8		6/9	○午前・午後共通・盛り上げ箇所の選定練習			<input type="radio"/>
9		6/16	応用として画面構成とマチエールの研究			<input type="radio"/>
10		6/23				<input type="radio"/>
11		6/30	講評会			<input type="radio"/>
12	7月	7/7	女性コスチューム 固定ポーズ 30号程度			<input type="radio"/>
13		7/14				<input type="radio"/>
14		7/21	○背景に柄布を配置して、盛り上げを応用したデコラティヴな画面を試してみる			<input type="radio"/>
15		7/28	○平面性と存在感を抽出する練習			<input type="radio"/>
16	8月	8/4				<input type="radio"/>
17		8/11	講評会			<input type="radio"/>
休講						
18	9月	9/1	静物 油彩			
19		9/8				
20		9/15	「図」と「地」の理解と応用			
21		9/22	○モチーフはセットしますが、色面構成を中心に練習			
22		9/29				